

製品名: ネディリンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14539**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	9kDa

抗原情報

遺伝子名	NEDD8
別名	NEDD8; NEDD8; Neddylin; Neural precursor cell expressed developmentally down-regulated protein 8; NEDD-8; Ubiquitin-like protein Nedd8
遺伝子 ID	4738.0
SwissProt ID	Q15843
免疫原	抗血清はヒト NEDD8 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 10-59

背景

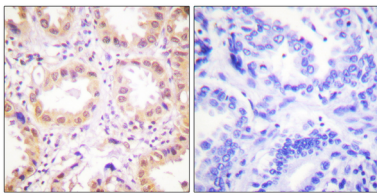
機能: 細胞周期制御および胚発生において重要な役割を果たすユビキチン様タンパク質。基質との共有結合には、E1 複合体 UBE1C-

APPBP1による活性化と E2 酵素 UBE2M との結合が必要となる。NEDD8 がカリンに結合すると、関連する E3 ユビキチンリガーゼ活性が活性化され、サイクリンなどの調節タンパク質のポリユビキチン化とプロテアソーム分解が促進される。、PTM: 前駆体は UCHL3 または SENP8 によって切断されることが機能に必要な。、類似性: ユビキチンファミリーに属する。、細胞内局在: 主に核内。、サブユニット: NUB1 および AHR と直接相互作用する。キュリンおよび p53 に共有結合する。、組織特異性: 心臓、骨格筋、脾臓、胸腺、前立腺、精巣、卵巣、結腸、白血球に高発現する。、機能: 細胞周期制御および胚発生において重要な役割を果たすユビキチン様タンパク質。基質への共有結合には、E1 複合体 UBE1C-APPBP1 による事前活性化と E2 酵素 UBE2M への結合が必要である。NEDD8 がカリンに結合すると、関連する E3 ユビキチンリガーゼ活性が活性化され、サイクリンやその他の調節タンパク質のポリユビキチン化とプロテアソーム分解が促進されます。、PTM: 前駆体は UCHL3 または SENP8 によって切断され、機能に必要なとなります。、類似性: ユビキチンファミリーに属します。、細胞内局在: 主に核内。、サブユニット: NUB1 および AHR と直接相互作用します。カリンおよび p53 に共有結合します。、組織特異性: 心臓、骨格筋、脾臓、胸腺、前立腺、精巣、卵巣、結腸、白血球で高発現します。、

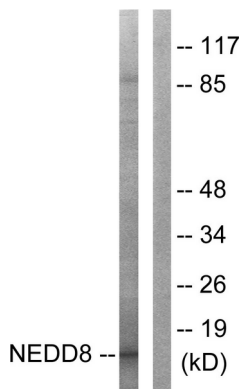
研究分野

細胞生物学

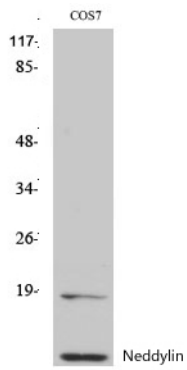
画像データ



NEDD8 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



NEDD8 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 に希釈した Neddylin ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウエスタンブロット分析。